

# 再評価結果（平成19年度事業継続箇所）

担当課：九州地方整備局 地域道路課

担当課長名： 世利 正美

事業名	いっばんけんどうたかしまひぜんせん たかしまひぜんおおほし 一般県道道鷹島肥前線 鷹島肥前大橋		事業区分	地方道 (離島)	事業主体	長崎県
起終点	ながさきけんまつうらしたかしましよういしごう さがけんからつしひぜんちようほしか 自：長崎県松浦市鷹島町石川 至：佐賀県唐津市肥前町星賀		延長	3.2km		
事業概要	一般県道鷹島肥前線は松浦市鷹島町石川を起点とし佐賀県唐津市肥前町星賀に至る路線であり、鷹島町と肥前町とを架橋により連絡する重要な補助幹線道路である。本路線は離島である鷹島町と本土との往來を可能とし、救急医療時における搬送の迅速化による安全で安心できる生活と輸送手段の改善による地場産業の振興や観光ネットワークの形成を促し、地域の発展に寄与する道路である。 なお、本事業は県境を跨ぐ路線であり佐賀県との共同事業として事業を推進している。					
H9年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H10年度用地着手	H11年度工事着手			
全体事業費	141億円	事業進捗率	59%	供用済延長	2.38km	
計画交通量	1,400台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.7 (残事業) 4.9	総費用：(残事業)/(事業全体) 78/218億円 事業費：76/216億円 維持管理費：1.6/1.6億円	総便益：(残事業)/(事業全体) 379/379億円 走行時間短縮便益：162/162億円 走行費用減少便益：217/217億円 交通事故減少便益：-0.38/-0.38億円	基準年： 平成18年		
感度分析の結果	残事業(事業全体) 交通量変動：B/C=5.4(1.9)(交通量+10%) B/C=4.4(1.6)(交通量-10%) 事業費変動：B/C=3.9(1.6)(事業費+10%) B/C=6.4(1.9)(事業費-10%)					
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>物流効率化の支援(離島の本土化によるアクセス向上)</li> <li>安全で安心できるくらしの確保(二次救急医療施設唐津赤十字病院へのアクセス向上)他4項目に該当</li> </ul>					
関係する地方公共団体等の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元より整備促進の要望が行われている。</li> </ul>					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成18年1月に松浦市、福島町と合併し松浦市となった。</li> </ul>					
事業の進捗状況、残事業の内容等	平成17年度末までの進捗率は約59%であり、現在までに約2.4kmを部分供用している。平成18年度は主塔工事が完成し、平成19年度から主桁架設を行う予定である。					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<ul style="list-style-type: none"> <li>用地買収は1筆を残すのみであり、今年度取用による裁決申請を行う。</li> <li>平成19年度から主桁架設を予定しており、平成20年度の事業完成を目指す。</li> </ul>					
施設の構造や工法の変更等	<ul style="list-style-type: none"> <li>当初より橋梁技術検討委員会を開き、低減した設計荷重の採用や安価な主塔構造の採用等を行いコストの低減を追求した。</li> </ul>					
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は高いと考えられる。					
事業概要図						

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。